

授業料等諸納付金

〈大学〉

■文学部（日本文学科、書道学科） ■教育学部 ■心理学部 ■現代ビジネス学部（現代ビジネス学科）

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	440,000円	440,000円	880,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	579,000円	540,000円	1,209,000円	

■文学部（英語英米文学科） ■現代ビジネス学部（国際観光ビジネス学科）

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	500,000円	500,000円	1,000,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	639,000円	600,000円	1,329,000円	

※ 文学部英語英米文学科のアメリカ・カナダ派遣6ヵ月留学（STAYS）および現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科の国際観光ハワイプログラム（HIBISCUS program）半年にかかる現地授業料、渡航費は授業料に含まれます。ホームステイ費用（宿泊代、食事代等、約40万円を予定）は別途徴収します。

■家政学部（生活デザイン学科）

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	460,000円	460,000円	920,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	599,000円	560,000円	1,249,000円	

■家政学部（管理栄養学科、造形デザイン学科）

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	510,000円	510,000円	1,020,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	649,000円	610,000円	1,349,000円	

※ 家政学部造形デザイン学科では、材料費を別途徴収します。

■薬学部

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	810,000円	810,000円	1,620,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	949,000円	910,000円	1,949,000円	

※ 薬学部では、4年次12月までに病院・薬局実務実習費（65万円程度）を別途徴収します。

※ 一般入学試験〔前期日程〕・大学入試センター試験利用入学試験〔前期日程〕の授業料減免制度については、72ページを確認してください。

※ 大学入試センター試験利用入学試験〔薬学部薬学科特待生選抜〕の特待生入試制度については、72ページを確認してください。

■看護学部

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	685,000円	685,000円	1,370,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	824,000円	785,000円	1,699,000円	

※ 看護学部では、4年次までに学外での臨床実習費（計20万円程度）と交通費等の諸経費を別途徴収します（保健師および助産師の国家試験受験資格取得希望者は別途追加徴収します）。

〈短期大学〉

■保育科

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	420,000円	420,000円	840,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	559,000円	520,000円	1,169,000円	

〈備考（大学・短期大学共通）〉

1. 実験実習費・学内演習費は授業料に含まれます。
2. 本学仕様のノートパソコンを入学時に全学生に配付します。
3. 上記に定める授業料等諸納付金以外に、教育実習・学外実習・調理実習等のある学科では、それらに関する諸経費を別途徴収します。

授業料減免制度・特待生入試制度

(大学薬学部薬学科のみ)

◆ 授業料減免制度

対象入試制度：一般入学試験〔前期A・B・C日程〕、大学入試センター試験利用入学試験〔前期日程〕

下表は、授業料等諸納付金に関する詳細です。入試制度等の詳細は、30ページ・39ページを参照してください。

■授業料減免生

区 分	一次手続時	二次手続時	後期(10月)	合計(初年度納付金額)	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	500,000円	500,000円	1,000,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	639,000円	600,000円	1,329,000円	

<備考>

※ 4年次12月までに病院・薬局実務実習費(65万円程度)を別途徴収します。

※ 入学後6年間、授業料減免生としての資格を継続するには、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準(上位50%以内等)を満たす必要があります。成績基準の確認は、1年次から5年次まで、毎年度末の成績確定後に行います。基準を満たさない場合は、次年度から授業料減免生資格を失います。

※ 本学仕様のノートパソコンを入学時に全学生に配付します。

◆ 特待生入試制度

対象入試制度：大学入試センター試験利用入学試験〔薬学部薬学科特待生選抜〕

下表は、授業料等諸納付金に関する詳細です。入試制度等の詳細は、43ページを参照してください。

■S特待生

区 分	一次手続時	二次手続時	後期(10月)	合計(初年度納付金額)	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	—	—	—	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	139,000円	100,000円	329,000円	

■A特待生

区 分	一次手続時	二次手続時	後期(10月)	合計(初年度納付金額)	備 考
入 学 料	90,000円	—	—	90,000円	入学時のみ
授 業 料	—	250,000円	250,000円	500,000円	2回分納
施設設備費	—	100,000円	100,000円	200,000円	
諸 費	—	39,000円	—	39,000円	
計	90,000円	389,000円	350,000円	829,000円	

<備考>

※ 4年次12月までに病院・薬局実務実習費(65万円程度)を別途徴収します。

※ 入学後6年間、特待生としての資格を継続するには、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準(上位50%以内等)を満たす必要があります。成績基準の確認は、1年次から5年次まで、毎年度末の成績確定後に行います。基準を満たさない場合は、次年度から特待生資格を失います。

※ 本学仕様のノートパソコンを入学時に全学生に配付します。

◆ 日本学生支援機構奨学金

代表的な奨学金として『日本学生支援機構奨学金』を取り扱っています。

(※2018年3月現在)

日本学生支援機構奨学金					
給付 / 貸与	種類	資格・対象	金額(月額)	募集時期	返還
給付※1	—	(募集対象者) 大学・短期大学・専修学校の専門課程に進学を予定している高等学校等の最高学年(高等専門学校の第3学年)又は高等学校等を卒業後(高等専門学校の第3学年を修了後)2年以内の人であって、以下のア又はイのいずれかに該当する人 ア. 住民税非課税世帯の人、又は生活保護受給世帯の人 イ. 社会的養護を必要とする人※2	●2018年度入学生 自宅: 30,000円 自宅外: 40,000円		無し
貸与	第一種 (無利息)	特に優れた学生及び生徒で、経済的理由により著しく修学困難な者。 (学業成績) ① 高等学校または専修学校高等課程2・3年生の成績3.5以上。 ② 高等学校卒業程度認定試験合格者	●大学(2018年度入学生) 自宅: 20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択 自宅外: 20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・54,000円・64,000円から選択 ●短期大学(2018年度入学生) 自宅: 20,000円・30,000円・40,000円・53,000円から選択 自宅外: 20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・53,000円・60,000円から選択	4月※3	貸与された金額を所定の期間内に、月賦・月賦・半年賦併用のいずれかで必ず返還しなければなりません。
	第二種 (有利子、上限年3%)	第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者。 (学業成績) ① 出身学校または在籍する学校における成績が平均水準以上と認められる者。 ② 特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められる者。 ③ 学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者。 ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者で、上記①～③のいずれかに準ずると認められる者。	20,000円～120,000円(1万円単位)・140,000円(薬学部のみ)から選択		

※1 給付型奨学金の募集対象者に関する詳細や、家計基準、学力・資質基準等については、独立行政法人日本学生支援機構のホームページ(<http://www.jasso.go.jp/index.html>)を確認してください。

※2 18歳時点で児童養護施設、児童自立支援施設、情緒障害児短期治療施設(平成29年4月～「児童心理治療施設」に改称)、自立援助ホームに入所していた人、又は、18歳時点で里親、小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム)委託者のもとで養育されていた人

※3 進学する前年に予約できる場合もあります。詳細は在学している学校にお問い合わせください。

■その他の奨学金制度

日本学生支援機構以外にも、地方公共団体及び民間育英団体等が扱う奨学金制度もありますが、その目的や方針によって内容が異なります。これらの奨学金制度に関しては本学学生課[電話: 082-878-8561(直通)]に相談してください。

◆ 教育ローン利息補給奨学金(本学独自の制度)

指定金融機関[(株)日本政策金融公庫、(株)広島銀行、広島市信用組合、(株)オリエントコーポレーション]の教育ローンを利用して、期日までに学納金(授業料・施設設備費・諸費の合計)、本学が開設する海外研修プログラムに係る費用及び病院・薬局実務実習費を本学へ納入した場合、学生の在学期間にかかる利息の全額または一部を、本学が奨学金として学生(保護者)に補給する制度です。

詳しくは本学学生課[電話: 082-878-8561(直通)]にお問い合わせください。